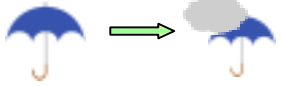



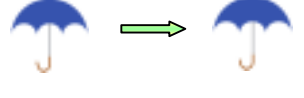

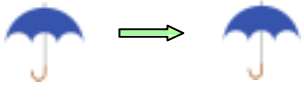

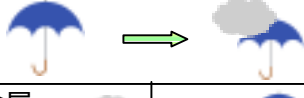

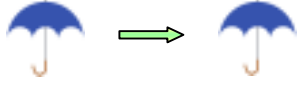

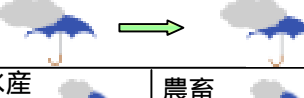

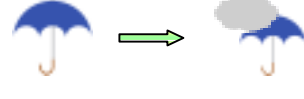












【産業動向概要】

産業全体 	<p>10年5月を中心とした県内経済は、輸出の回復が続き、加えて政策効果から生産活動は持ち直しつつある。しかし雇用・所得環境は冷え込んだ状態が続いており、その下で個人消費は減少が続いている。県内経済は雇用環境は厳しいものの、輸出に牽引された生産増加を背景に持ち直しの動きが続いている。</p>
--	--









































観光・旅館業			<p>伊豆地区のゴールデンウィーク（GW）の伊豆地区の宿泊施設の状況は、宿泊客数自体は前年比横ばいから増加となった地域や施設が多い模様。夏休み期間（8月）の動向見通しは前年に比べ増加とする施設がやや多い。</p>
紙類			<p>再生紙物トイレトペーパーの価格は横ばいかやや下落、一方原料古紙の価格は上昇している。段ボール原紙は生産・消費とも前年比増と堅調。</p>
水産業			<p>静岡県主要漁港の水揚量は、マグロ類やサバの好漁により前年比増となった。一方魚価は、不況による消費者の節約志向の影響で高級魚種を中心に低下した。総水揚高は水揚量の増加により前年比増加。</p>
一般機械（主要）			<p>金属工作機械は前年割れとなるも、持ち直しの動きがみられる。金型は下げ止まりつつあるも、先行きは不透明。パルプ及び製紙機械、プラスチック加工機械はマイナス幅が縮小し、回復基調。</p>
木材			<p>県内新設住宅着工は持ち直しの動きが見られるものの、一進一退が続くと予想。製材品県内生産量について下げ止まりの傾向がみられつつある。国産物は、需要増に対して供給不足が懸念され、供給量の動向が価格に及ぼす影響が大きくなりつつある。</p>
缶詰			<p>水産缶は主力のツナ缶が前年同期比1割減と生産量減少が続く。農畜産缶全体の生産量は前年同期並み、主力のコーン缶価格は安定。飲料缶類も前年同期比▲6.1%減、09年度全体で▲3.5%減と県内生産量は縮小傾向にある。</p>
楽器			<p>主力のピアノは欧米の需要回復により、生産台数・販売台数とも大幅増、生産額においても2年ぶりの前年実績プラスとなった。一方、電気・電子楽器類は低調に推移。輸出不振は、電気・電子ピアノ、電子キーボード。電子オルガンは逆に輸出が貢献している。</p>

輸 送 用 機 器		 → 	<p>遠州地域の二輪車生産台数は、国内向けが減少したものの、輸出向けは微増となり、全体として、ほぼ前年並みを確保した。一方、自動車部品生産金額（県内）は、中国や北米などへの輸出増、エコカー減税の政策効果などで前年比プラスが続いている。</p>
	二輪車 	自動車部品 	

				
明　　る　　い	やや明るい	停　　滞	やや不振	不　　振

《産業別天気マークの推移》

 明るい
  やや明るい
  停滞
  やや不振
  不振

調査対象時期 (公表時期)	08/4 (08/6)	08/7 (08/9)	08/10 (08/12)	09/1 (09/3)	09/4 (09/6)	09/7 (09/9)	09/10 (09/12)	10/1 (10/3)	10/4 (10/6)
概況 		→			→				
観光・旅館業 				→		→			
紙類 			→				→		
水産 			→		→				
一般機械(主要) 						→			
木材 		→							
缶詰 			→						
楽器 		→		→		→			
輸送用機器 		→			→			